

大喜利 AI の“株式会社わたしは”がプレシリーズ A の資金調達。

新 AI サービスでユーザー生成型広告(CGAd)事業を開始。

～ユーザーと AI が共創するコンテンツに溢れた世界を～

株式会社わたしは（本社所在地：東京都新宿区、代表取締役 CEO：竹之内大輔）は、DEEPCORE、DG Daiwa Ventures、個人投資家 1 名から資金調達を実施しました。今後は大喜利 AI に続く新 AI サービスとそれを用いた広告事業の開発に一層注力していきます。



■プレシリーズ A として 8,400 万円を調達

株式会社わたしは は 2016 年 4 月の創業以来、世界で唯一の“ユーモアを扱う対話 AI 技術”を用いて、「大喜利 AI（LINE 登録者数 54 万 4000 人：2020 年 9 月現在）」をコアプロダクトとして開発してきましたが、この度、DEEPCORE、DG Daiwa Ventures、個人投資家 1 名を引受先とした第三者割当増資による資金調達を実施したことをお知らせいたします。

DEEPCORE  **DG Daiwa Ventures**

■ 2つの新 AI サービスをリリース

2020 年 8 月には、大喜利 AI の進化版としてキャラクターAI 同士のトークを生成する「ペチャクチャ」と、ユーザーの画像・映像から AI が自動で Meme 動画を作成する「ドリアン」の2つの新しい AI サービスをリリースしました。両サービスとも、“わたしは”のミッション「A I が人の創造性・ユーモアをエンパワーする」を、言語的クリエイティブ・動画のクリエイティブで体現するものとして開発しています。



妄想 AI トーク「ペチャクチャ」
<https://pechakucha.ai/>

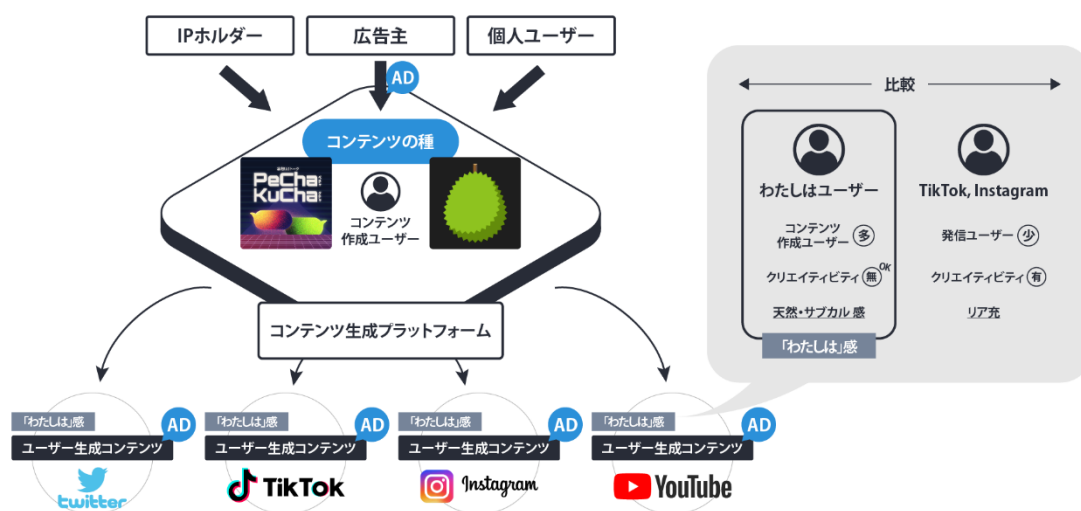


Meme 動画作成 AI「ドリアン」
<https://durian.tokyoa/>

■CGAd（ユーザー生成型広告）事業を開始

「大喜利 AI のおもしろい回答（LINE のスクショ画面）をツイートする」というユーザーが自発的に始めた遊びによって、大喜利 AI 発の情報が Twitter 上で多くのユーザーに共有されてきました。そうしたツイートの拡がりは月間 9,000 万インプレッション以上となっています。このような自社での経験を参考にして、「ユーザーと AI が共創するコンテンツ」が SNS でユーザー主導で広がる過程に、広告・ブランド情報を含める CGAd（Consumer Generated Ad：ユーザー生成型広告）事業を、消費財メーカー・C向けサービス・エンタメ等の事業会社向けの広告プロモーションサービスとしてスタートさせました。

// わたしは CGAdソリューション



■代表 竹之内大輔コメント

「これまでも弊社だけが開発できる、世界唯一の AI を作ってきました。弊社の“一見するとふざけたアイデンティティ”に共感してくださる方々に株主になっていただけて、大変心強く思います。これから、より一層『“(株)わたしは”が作る AI だから最高に面白い AI に違いない』と期待し続けてもらえるようなオンリーワンの AI カンパニーとして、成長を加速させていきます。」

■会社概要

会社名：株式会社わたしは

所在地：東京都新宿区西新宿 3-7-21 504

代表者：代表取締役 CEO 竹之内大輔

設立：2016 年 4 月 12 日

TEL：03-6258-0857

URL：https://watashiha.co.jp

■CGAd 事業・その他に関する問い合わせ

株式会社わたしは 竹之内（メール：takenouchi@watashiha.co.jp）